

水資源に対するリスク評価

水の使用に対する考え方

サンゲツ（単体）の事業形態としては商品の企画販売を行う中で水はさほど多くを使用していません。

しかし、事業を行う上で必要な生活用水としての水の使用は各事業所において発生しています。

当社では水の使用量（取水量及び排水量）を把握し適正に管理するとともに、水リスクの把握と対応に努めてまいります。

事業所別の取水量、排水量

単位：m³

事業所	2021年度	
	取水量	排水量
北海道 （旭川市、函館市）	9	9
東北 （仙台市、盛岡市、郡山市、青森市、秋田市）	669	669
北関東 （久喜市、前橋市、宇都宮市、水戸市、新潟市、長岡市、松本市）	839	839
東京 （品川区、港区、立川市、甲府市、横浜市、厚木市）	2,114	2,114
本社・中部 （名古屋市、稲沢市、津市、岐阜市、岡崎市、金沢市、富山市、浜松市、駿東群）	15,934	15,934
関西 （大阪市、東大阪市、京都市、和歌山市）	4,429	4,429
中国四国 （都窪群、鳥取市、松江市、山口市、福山市、松山市、高知市、徳島市）	1,269	1,269
九州 （福岡市、西彼杵郡、大分市、熊本市、宮崎市、鹿児島市）	1,691	1,691
合計	26,954	26,954

※生活用水が中心の為、取水量・排水量は同量としています。

※専有部で使用し、使用量が把握できている事務所を集計しています。

水リスク、水ストレス評価

世界資源研究所（World Resources Institute）が開発したAqueduct（アキダクト）を用いて、国内事業所の水リスク、水ストレス、河川洪水リスク、沿岸洪水リスクの評価を実施しています。

水リスク

水リスクとは、水ストレス・枯渇・経年変動・季節変動・地下水位の低下・河川洪水・沿岸洪水・干ばつ・未処理の接続廃水・沿岸の富栄養化の可能性・飲料水の不足・不衛生・国別ESGリスクの指標を用いてリスクを測定しています。

単位：m³

水リスクレベル※	事業所数	事業所名	地域	水使用量 (2021年度実績)
Low(0-1)	22	北海道支社、函館事務所、旭川事務所、帯広事務所、北関東営業所、青森事務所、秋田事務所、山形事務所、新潟営業所、長岡事務所、長野営業所、松本事務所、津事務所、四国支店、松山事務所、高知事務所、徳島事務所、熊本営業所、南九州営業所、宮崎事務所、北海道ロジスティクスセンター、四国中央サテライトセンター	札幌市(2)、函館市、帯広市、旭川市、盛岡市、青森市、秋田市、山形市、新潟市、長岡市、長野市、松本市、津市、高松市、四国中央市、松山市、高知市、徳島市、熊本市、鹿児島市、宮崎市	205
Low-Medium(1-2)	53	東北支社、仙台ショールーム、福島営業所、東京支社、東関東営業所、横浜支店、厚木営業所、多摩営業所、甲府事務所、北関東支社、群馬営業所、栃木営業所、茨城営業所、つくばサテライト事務所、本社、中部支社、名古屋ショールーム、岐阜営業所、岡崎営業所、北陸支店、金沢ショールーム、富山事務所、福井事務所、静岡営業所、浜松事務所、沼津事務所、関西支社、大阪ショールーム、関西ロジスティクスセンター、京都営業所、神戸営業所、姫路事務所、東大阪営業所、南大阪営業所、和歌山事務所、中国四国支社、広島ショールーム、山口事務所、福山営業所、岡山営業所、中国四国ロジスティクスセンター、鳥取事務所、松江事務所、九州支社、福岡ショールーム、長崎事務所、北九州営業所、大分事務所、品川ショールーム、東京ロジスティクスセンター、北関東ロジスティクスセンター、茨城カーテンセンター、中部ロジスティクスセンター、	仙台市(2)、郡山市、品川区、港区、大田区、千葉市、横浜市、厚木市、立川市、甲府市、さいたま市、久喜市、前橋市、宇都宮市、水戸市、行方市、つくば市、名古屋市(3)、稲沢市、岐阜市、岡崎市、金沢市(2)、富山市、福井市、静岡市、浜松市、駿東郡、大阪市(3)、京都市、神戸市、姫路市、東大阪市、堺市、和歌山市、広島市(2)、山口市、福山市、都窪郡(2)、鳥取市、松江市、福岡市(2)、西彼杵郡、北九州市、大分市	26,749
Medium-High(2-3)	—	—	—	—
High(3-4)	—	—	—	—
Extremely High(4-5)	—	—	—	—

水ストレス

水ストレスとは、総取水量と供給量に対する比率でストレス度合いを測定しています。

単位：m³

水ストレスレベル※	事業所数	事業所名	地域	水使用量 (2021年度実績)
Low(0-1)	5	帯広事務所、甲府事務所、鳥取事務所、高知事務所、徳島事務所	帯広市、甲府市、鳥取市、高知市、徳島市	32
Low-Medium(1-2)	21	函館事務所、青森事務所、厚木営業所、津事務所、岐阜営業所、岡崎営業所、金沢ショールーム、北陸支店、富山事務所、福井事務所、静岡営業所、沼津事務所、和歌山事務所、山口事務所、九州支社、福岡ショールーム、長崎事務所、北九州営業所、大分事務所、南九州営業所、宮崎営業所	函館市、青森市、厚木市、津市、岐阜市、岡崎市、金沢市(2)、富山市、福井市、静岡市、駿東郡、和歌山市、山口市、福岡市(2)、西彼杵郡、北九州市、大分市、鹿児島市、宮崎市	2,515
Medium-High(2-3)	26	東北支社、仙台ショールーム、北東北営業所、秋田事務所、山形事務所、東関東営業所、多摩営業所、北関東支社、群馬営業所、栃木営業所、新潟営業所、長岡営業所、茨城営業所、茨城カーテンセンター、長野営業所、松本事務所、四国中央サテライトセンター、つくばサテライト事務所、浜松事務所、京都営業所、東大阪営業所、福山事務所、松江事務所、四国支店、松山事務所、熊本営業所	仙台市(2)、盛岡市、秋田市、山形市、千葉市、立川市、さいたま市、前橋市、宇都宮市、新潟市、長岡市、水戸市、行方市、長野市、松本市、四国中央市、つくば市、浜松市、京都市、東大阪市、福山市、松江市、高松市、松山市、熊本市	1,067
High(3-4)	13	北海道支社、北海道ロジスティクスセンター、旭川事務所、福島営業所、本社、中部支社、名古屋ショールーム、中部ロジスティクスセンター、神戸営業所、姫路事務所、南大阪営業所、岡山営業所、中国四国ロジスティクスセンター	札幌市(2)、旭川市、郡山市、名古屋市(3)、稲沢市、神戸市、姫路市、堺市、都窪郡(2)	16,354
Extremely High(4-5)	10	北関東ロジスティクスセンター、東京支社、横浜支店、関西支社、大阪ショールーム、関西ロジスティクスセンター、中国四国支社、広島ショールーム、品川ショールーム、東京ロジスティクスセンター	久喜市、品川区、横浜市、大阪市(3)、広島市(2)、港区、大田区	6,986

河川洪水リスク、沿岸洪水リスク

河川洪水リスクは、洪水防御基準を考慮したうえで、河川洪水の影響を受けると予測される人口の割合を測定し、河川の氾濫による浸水、洪水地域の人口、および脆弱性を使用して評価されます。沿岸洪水リスクは、洪水防御基準を考慮したうえで、沿岸洪水の影響を受けると予想される人口の割合を測定し、高潮による浸水、洪水区域の人口、および脆弱性を使用して評価されます。

洪水リスクレベル※	河川洪水	沿岸洪水
Low(0-1)	茨城カーテンセンター	茨城カーテンセンター
Low-Medium(1-2)	北海道支社、東北支社、東京支社、北関東支社、本社、中部支社、関西支社、中国四国支社、北海道ロジスティクスセンター、東京ロジスティクスセンター、北関東ロジスティクスセンター、中部ロジスティクスセンター、関西ロジスティクスセンター、中国四国ロジスティクスセンター	北海道支社、東北支社、北海道ロジスティクスセンター
Medium-High(2-3)	九州支社、四国中央サテライトセンター	東京支社、北関東支社、本社、中部支社、関西支社、中国四国支社、九州支社、東京ロジスティクスセンター、北関東ロジスティクスセンター、中部ロジスティクスセンター、関西ロジスティクスセンター、中四国ロジスティクスセンター、四国中央サテライトセンター
High(3-4)	—	—
Extremely High(4-5)	—	—

※Aqueductの評価基準

※出典: WRI Aqueduct、2022年11月1日時点のデータを使用

なお、各評価以外の文章については当社で作成したものであり世界資源研究所の承認は受けておりません。